

(様式第12号) (第26条関係)

太陽光発電施設設置変更届出書

令和8年 4月 20日

長野県知事 様

住 所 長野県松本市村井町南 1 - 2 1 - 3 8
氏 名 小川物産 株式会社
代表取締役 小川 晃

長野県地域と調和した太陽光発電施設の設置等に関する条例第26条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

太陽光発電施設の設置の場所		長野県塩尻市大字洗馬字太田339-39
変更の内容	変更前	1. 長野県塩尻市大字洗馬字太田339-1 2. 事業区域の面積1512.89㎡ (パネル総面積: 991.96㎡) 3. 太陽光パネルの発電出力228.48kW 4. 中部電力電柱1本・構内柱・QBの位置・パネル配置 5. 北側住宅地境界は、フェンスのみで仕切る。
	変更後	1. 長野県塩尻市大字洗馬字太田339-39 2. 事業区域の面積1773㎡ (パネル総面積: 1089.2㎡) 3. 太陽光パネルの発電出力252.06kW 4. 中部電力電柱2本・構内柱・QBの位置・パネル配置 (配置図) 5. 北側住宅地側境界に植栽を配置。
変更の理由		1. 農地転用分筆による地番変更 (同じ場所) 2. 増設による面積の変更。 3. 太陽光パネルの発電出力の変更。 4. 中部電力の設計変更による変更。 5. 景観に配慮。
備考		連絡先 (電話番号) 0263-57-2122 (FAX番号) 0263-57-2122 (電子メールアドレス) atydm-h@amber.plala.or.jp

注 「備考」欄は、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

(添付書類) 規則第18条第1項各号に掲げる書類のうち軽微な変更をした内容に係るもの

太陽光発電工事工程管理表

2026.4.18

項目		令和8 3月	4月	5月	6月	7月
工 事 計 画	説明会	* 3/17				
	基礎			* 5/20 * 5/20~29		
	架台搬送				* 6/8	
	架台設置				* 6/8 * 6/8~18	
	パネル搬送				* 6/19	
	パネル設置				* 6/19 * 6/19~22	
	防草シート				* 6/22 * 6/22~23	
	電気工事				* 6/23 * 6/23~26	
	フェンス工事				* 6/23 * 6/23~29	
	売電開始				* 6/29	

景観の保全のための措置の検討状況書

項目	検討事項	配慮する内容	
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	土地の造成は無く、工事としては太陽光架台の単管基礎程度であり、地形の形状が損なわれるものとなっていない。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	公共的な眺望点にあたるものは近隣に無い。
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	主要な道路に隣接はしていないが、北側は住宅の敷地等に隣接するため、植栽を配置する。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	パネルを複数に分割し、パネル間に管理用スペースを確保した。
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	冬季の積雪を勘案し、パネルの最低部分を1.0m、最高部分は2.0m程度とした。
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	主要な道路や公共的な眺望点からは見えない。
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	太陽光モジュールの向きや傾斜を揃え、配列に一定の規則性を持たせた。
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	近隣の建物の勾配に近い10°程度のパネル角度となっている。
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	モジュールの裏面が見える住宅側には、植栽を配置する。

項目		検討事項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。	反射防止コーティングが施された、結晶が目立たないものを採用した。
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。	黒色を選択した。
	フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。 (2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	アルミニウム合金製とし、反射を抑えるアルマイト処理をしたものを採用。 低反射シルバー（窓枠と同じ）
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。	景観に配慮し、緑色を選択した。
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。	新設は必要最低限の本数とするよう検討した。
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。	架台以外は違和感のないグレーベージュとし、架台は単管とし経年変化によりグレーになるものとした。
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。	・道路側は道路まで2～5mの十分な緑地になる様に配慮。 ・住宅側は植栽（生垣用苗）を植樹。
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。	日陰にも強い植樹を選定。
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。	パネル面が住宅地の反対方向にあり、反射光の影響は少ない。
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。	維持管理計画を立て、それに沿って管理を行う。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。	松本建設事務所建築課に確認。

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。



(参考様式) (第 19 条関係)

維 持 管 理 計 画

作成日 令和 8 年 4 月 20 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県塩尻市大字洗馬字太田 339-39	
事業者名（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名）	長野県松本市村井町南 1-21-38 小川物産株式会社 代表取締役 小川晃	
保守点検責任者	氏名及び住所	株式会社エーテック 安曇野市穂高 8292-1
	電話番号	0263-50-7273
合計出力	200.0 kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日（事業終了予定日）	令和 38 年 4 月 23 日	
損害保険の加入状況	■有 □無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	太陽光発電施設の処分は廃棄物処理業者に依頼する。 FIT 法の廃棄費用積立制度に基づく廃棄費用の外部積立を実施 撤去方法：自社 撤去費用：250 万円 現地の復旧方法：更地にする	
維持管理計画及び状況の公表方法	自宅に保管し、希望があった場合に提示。	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

強風による飛散

- ・太陽電池モジュール、架台の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施。

豪雨による水害

- ・土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施。

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

- ・事故・災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関（経済産業省、県など）に連絡をする。
- ・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し、二次災害が起きないように対策を講じる。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	■	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年2回	
			端子箱に破損、変形がないか			
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。			
	■	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。			
	■	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。			
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。			
	■	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。			
	■	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。			
			接続部に緩み、破損がない。			
	■	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。			
架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。						
積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。						
ボルト、ナットの緩みがない。						
固定強度に不足の懸念がない。						
接続箱	□	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。			
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。			
			雨水、じんあい等の侵入がない。			
□	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。				
漏電遮断器	■	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。			
	■	配線	配線に著しいきず、破損がない。			
パワーコンディショナ	■	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。			
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。			

			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年2回	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年2回	
	■	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などが無い。		年2回	

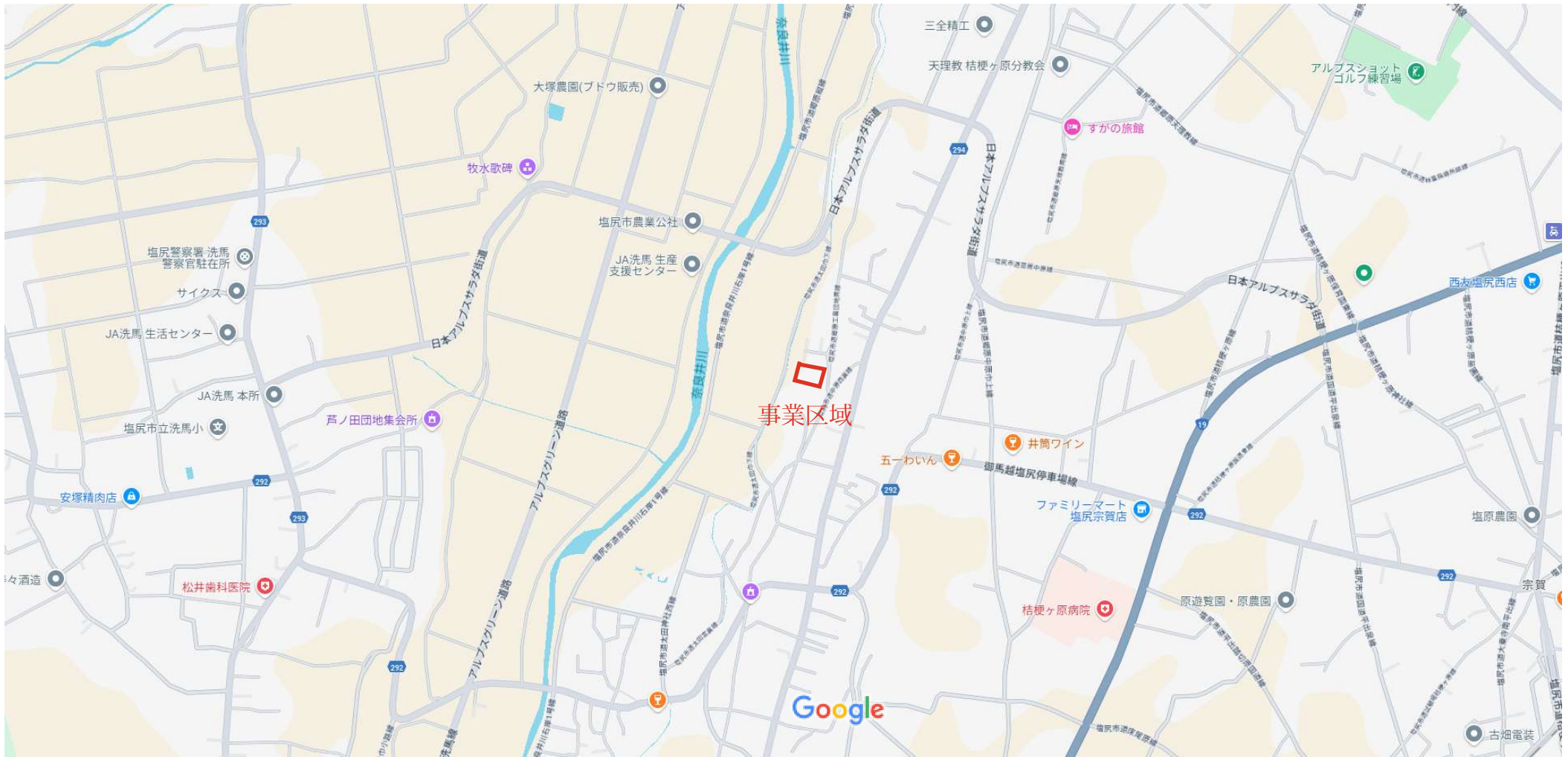
附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	□	切土法面	小段の沈下がない。	目視		
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	■	盛土法面	小段の沈下がない。		年2回	
			段差が発生していない。		年2回	
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。		年2回	
			オーバーフローによる洗掘がない。		年2回	
			大量の湧水（濁り）がない。		年2回	
			湧水箇所の軟弱化がない。		年2回	
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
■	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。				
		亀裂、ずれがない。		年2回		
		破損がない。		年2回		
		排水設備外への漏水がない。		年2回		
調整池	□	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			

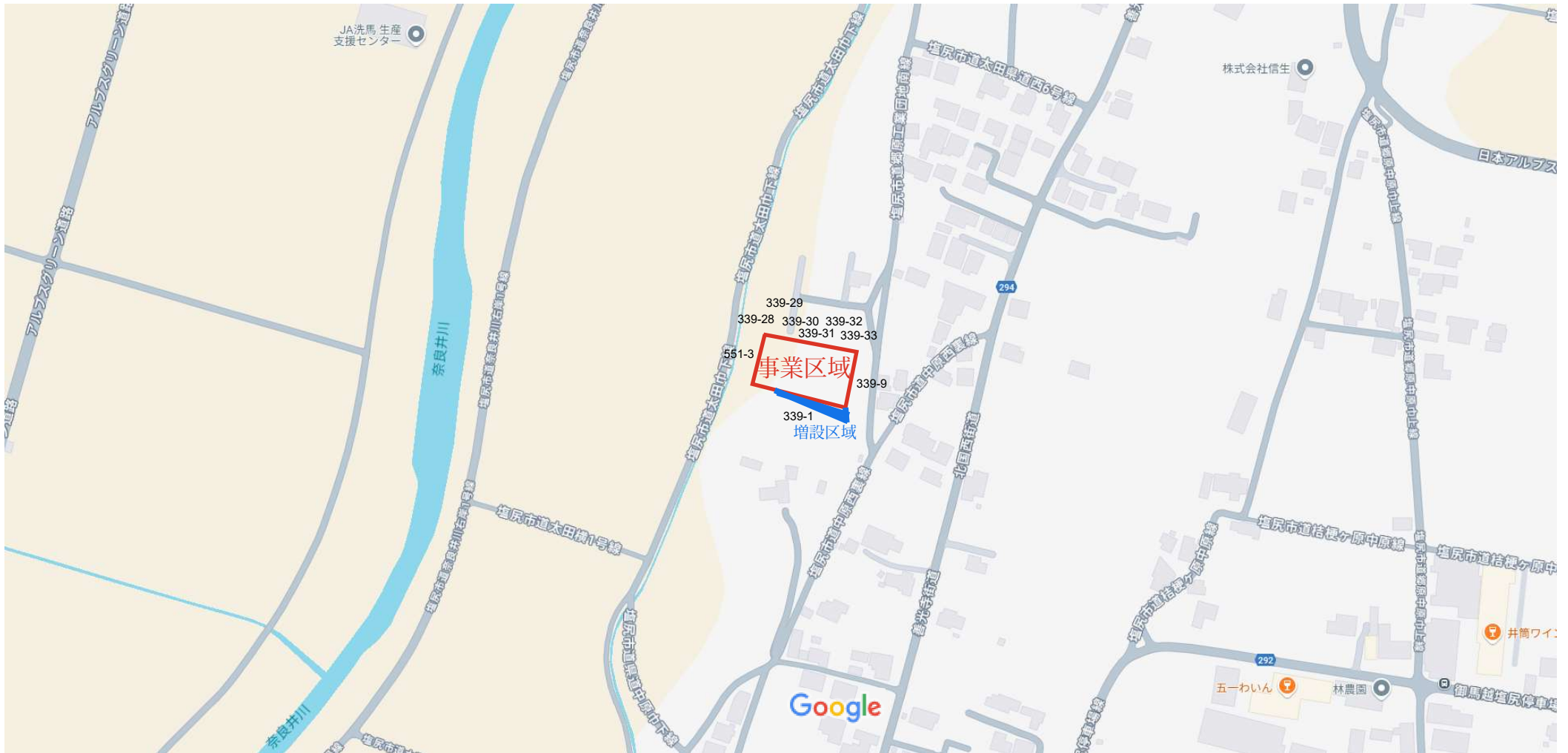
			草木の繁茂がない。		
	<input type="checkbox"/>	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。		
	<input type="checkbox"/>	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。		
	<input type="checkbox"/>	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。		
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。		
			油等の浮遊がない。		
	<input type="checkbox"/>	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。		
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。		
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。		
			油等の浮遊がない。		
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。		
防護柵、塀	<input checked="" type="checkbox"/>	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	年2回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	年2回	
	<input checked="" type="checkbox"/>	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	年2回	
進入路・管理道	<input checked="" type="checkbox"/>	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年2回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年2回	
			雨水等による洗掘がない。	年2回	
			草木の繁茂がない。	年2回	
設置地盤	<input type="checkbox"/>	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。		
			段差、傾斜がない。		
			空洞の発生（土砂の流出）がない。		
			隆起の発生がない。		
設置地盤	<input checked="" type="checkbox"/>	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	年2回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。	年2回	
			雨水等による洗掘がない。	年2回	
			草木の繁茂がない。	年2回	

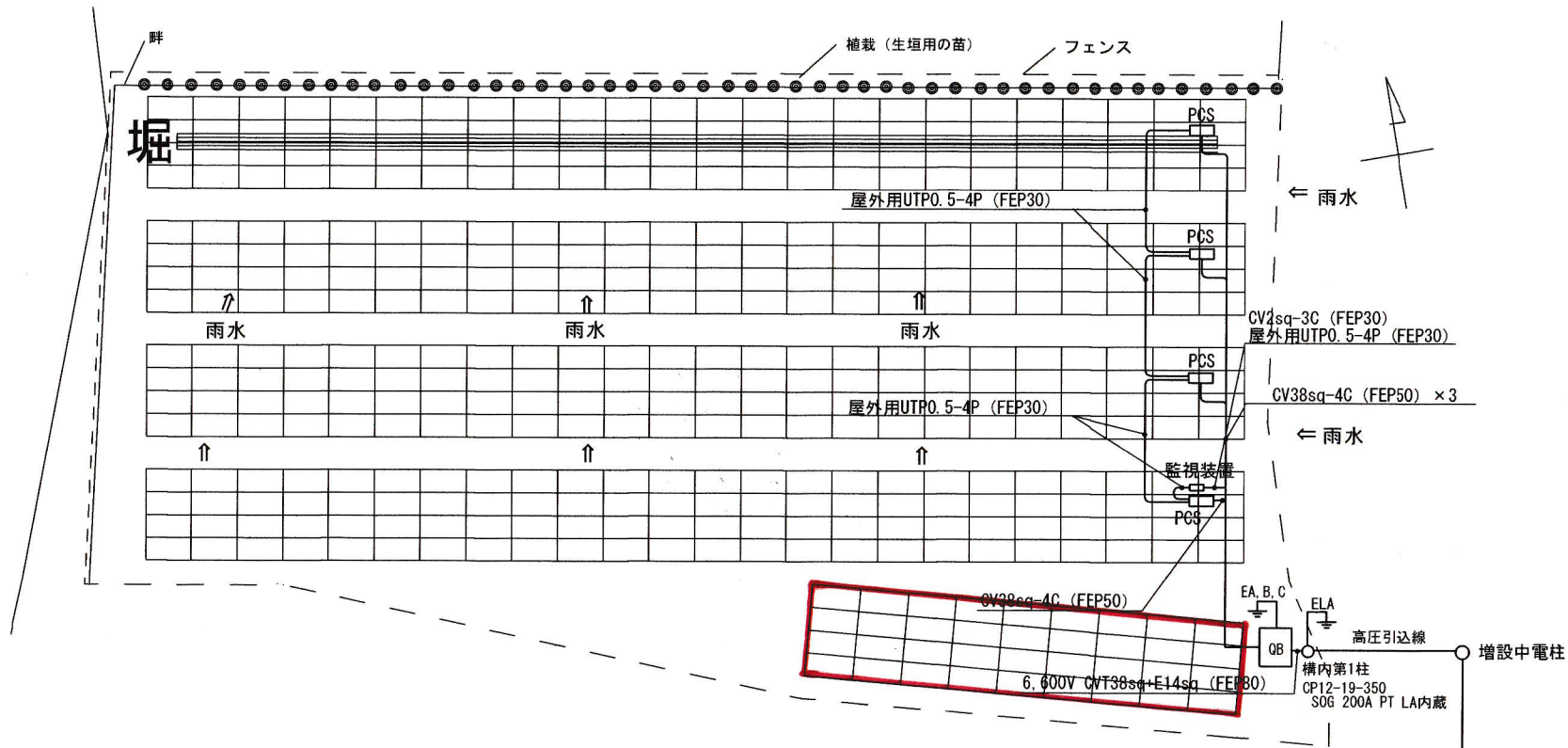
※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

Google 位置図



Google 事業区域図





既設設備

太陽電池モジュール	384枚 (JKM595N-72HL4-BDV-J) 2278*1134
太陽電池出力	595W × 384枚 = 228.48kW
パワーコンディショナ	50kW × 4台 (96枚 × 4台) (SUN2000-50KTL-JPM0)
設備認定出力	200kW
延長ケーブル	40m 32組
両端コネクタケーブル	20m 16本

増設設備

太陽電池モジュール	36枚 (JKM655N-66QL6-BDV) 2382*1134
太陽電池出力	655W × 36枚 = 23.58kW
延長ケーブル	40m 4組
両端コネクタケーブル	20m 12本

件名

作成者

縮尺 A3 : 1/200

作成日 令和8年2月26日

図面 配置図



現況写真

①



②



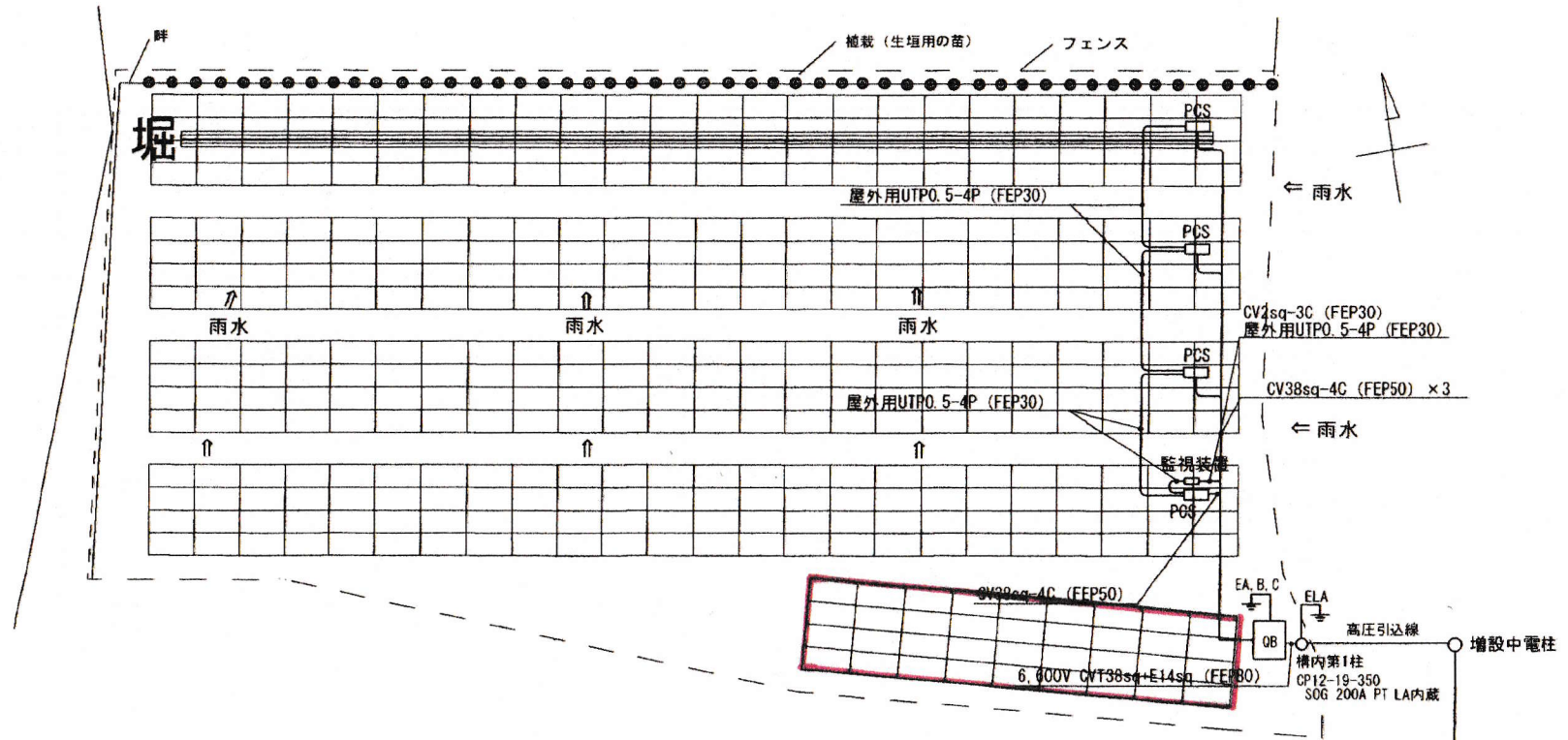
(参考様式) (第11条・第13条関係)

事業基本計画説明状況書

2026年3月17日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)	長野県松本市村井町南1-21-38 小川物産株式会社 代表取締役 小川晃	
事業太陽光発電施設の設置の場所	長野県塩尻市大字洗馬字太田339-39 (設備ID 無し 小売電気事業者との相対契約)	
説明会開催についての周知の方法とその範囲	区長への説明及び事業基本計画書記載範囲の居住者・土地所有者自宅へポストイング	
説明会の概要	日時	2026年3月17日 10:00~10:30
	場所	太田公民館
	参加者数	2人
	説明を行った者の氏名(法人にあっては、氏名及び役職名)	小川物産 株式会社 代表取締役 小川晃 取締役 小川大地

- 1 説明会で配布した説明資料(別紙)
- 2 説明会で説明した内容
 - ・工事工程表を配布し、工事内容と工事期間について説明
 - ・配置図により増設部分の太陽光パネル位置を説明
 - ・配置図により植栽を追加した事を説明
 - ・他別紙意見回答書通り



既設設備

太陽電池モジュール	384枚 (JKM595N-72HL4-BDV-J) 2278*1134
太陽電池出力	595W × 384枚 = 228.48kW
パワーコンディショナ	50kW×4台 (96枚×4台) (SUN2000-50KTL-JPMO)
設備認定出力	200kW
延長ケーブル	40m 32組
両端コネクタケーブル	20m 16本

増設設備

太陽電池モジュール	36枚 (JKM655N-660L6-BDV) 2382*1134
太陽電池出力	655W × 36枚 = 23.58kW
延長ケーブル	40m 4組
両端コネクタケーブル	20m 12本

63丁422 〇 現有中電柱

件名

作成者

縮尺 A3 : 1/200

図面 配置図

作成日 令和8年2月26日

太陽光発電工事工程管理表

2026.2.27

項目		令和8 3月	4月	5月	6月	7月
工事計画	説明会	*3/17				
	基礎			*5/17~29		
	架台搬送				*6/8	
	架台設置				*6/8~18	
	パネル搬送				*6/19	
	パネル設置				*6/19~22	
	防草シート				*6/22~23	
	電気工事				*6/23~26	
	フェンス工事				*6/23~29	
	売電開始				*6/29	

66QL6-BDV 650-670 ワット

機械の特性

セルタイプ	Nタイプ単結晶
セル数	264 (66×4)
外形寸法	2382×1134×30 mm
質量	32.5 kg
表面ガラス	2.0mm, 反射防止コーティング
裏面ガラス	2.0 mm, 強化ガラス
フレーム	アルマイト処理 アルミニウム合金
接続ボックス	IP68相当品
適用等級	Class II
IEC火災安全等級	Class C
コネクタ仕様	JK03M/JK03M2/その他*
ケーブル	4.0 mm ² 600mm(+), 400mm(-)またはカスタマイズ

*MC4 及び MC4-EVO2カスタマイズで対応可能

梱包仕様

パレット寸法	2396×1110×1251 mm
梱包詳細	36枚/パレット, 72枚/スタック, (2パレット=1スタック) 720枚/40フィートコンテナ

仕様 (STC)

公称最大出力(Pmax) [Wp]	650	655	660	665	670
公称最大出力動作電圧(Vmp) [V]	42.57	42.70	42.83	42.96	43.09
公称最大出力動作電流(Imp) [A]	15.27	15.34	15.41	15.48	15.55
公称開放電圧(Voc) [V]	50.26	50.44	50.62	50.80	50.98
公称短絡電流(Isc) [A]	15.98	16.04	16.10	16.16	16.22
モジュール変換効率(STC) [%]	24.06	24.25	24.43	24.62	24.80
両面係数	85 ± 5%				
出力公差	0 ~ +3%				
温度係数(Pmax)	-0.26 %/°C				
温度係数(Voc)	-0.24 %/°C				
温度係数(Isc)	0.046 %/°C				

STC: 日射強度1000W/m², セル温度25°C, AM=1.5

仕様 (BNPI)

公称最大出力(Pmax) [Wp]	724	729	735	741	746
公称最大出力動作電圧(Vmp) [V]	42.52	42.69	42.86	43.03	43.20
公称最大出力動作電流(Imp) [A]	17.04	17.10	17.17	17.23	17.30
公称開放電圧(Voc) [V]	50.38	50.56	50.74	50.92	51.10
公称短絡電流(Isc) [A]	17.80	17.87	17.94	18.00	18.07

BNPI: 日射強度: 表面1000W/m², 裏面 135W/m², セル温度25°C, AM=1.5

適用条件

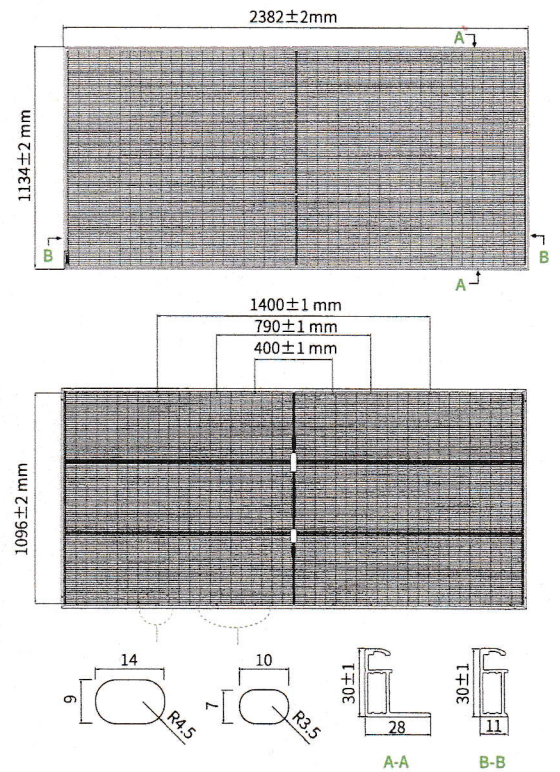
使用温度	-40 °C ~ +70 °C
最大システム電圧	1500 VDC (IEC)
最大直列ヒューズ定格	35 A
備考: 両面発電係数	φVoc: 98 ± 5 %, φIsc: 85 ± 5 %, φPmax: 85 ± 5 %

Jinko Solar

© 2025 Jinkosolar 版權所有。

注意: 製品を使用および設置する前に必ず安全および設置に関する取扱説明書をお読みください。本データシートに記載された仕様は予告なく変更されることがあります。

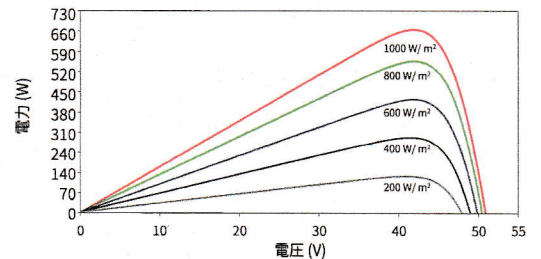
外形図、外形寸法



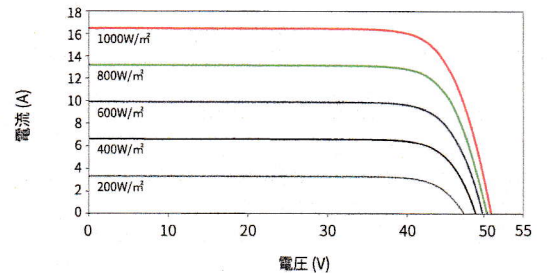
備考: 詳細寸法及び公差について、製品管理図面をご確認ください。

電気特性、温度依存性

出力-電圧曲線 (66QL6-BDV 660W)



電流-電圧特性曲線 (66QL6-BDV 660W)



JKM650-670N-66QL6-BDV-F1-JP

www.jinkosolar.com

意見回答書

作成日2026年3月17日

太陽光発電施設の設置予定場所	塩尻市大字洗馬字太田339-39
----------------	------------------

意見 (質問・要望)	陳述者・提出者	回答
・ 生垣を追加する場所は？	説明会参加者	・ 住宅街に面した所に生垣用の苗を植えたいと思っています。
・ 増設後の出力は？	同上	・ 太陽光パネルで、23.58kW増えて252.06kW 又、発電出力は最大200kWで変わりません。
・ 生垣の管理は？ ・ 管理上何かあった場合は誰に連絡するのですか？	同上	・ 設備の管理と同様に事業者が行います。 ・ 経産省指定の看板をフェンスに掲示します。その中に連絡先が記入してありますので、連絡いただければ幸いです。
・ 発電する時や、送電する時の音は？	同上	・ 発電時のパワーコンディショナは、その設備から1m離れたところで最大51.7デシベル。 ・ 送電時のキュービクルは、その設備から1m離れたところで最大54.503デシベル。 ・ 上記騒音で日常の騒音に例えると、50デシベルは書店の店内の騒音になります。又、60デシベルは郵便局の窓口周辺となっており、今回の騒音はその中間の博物館の館内レベルとなります。
・ パワーコンディショナはファンを使用するものですか？	同上	・ ファンを使用する物もありますが、あえてファンを使用しないものを選択しています。